

＝ 8 月 ＝

No. 295



広報

あぐね

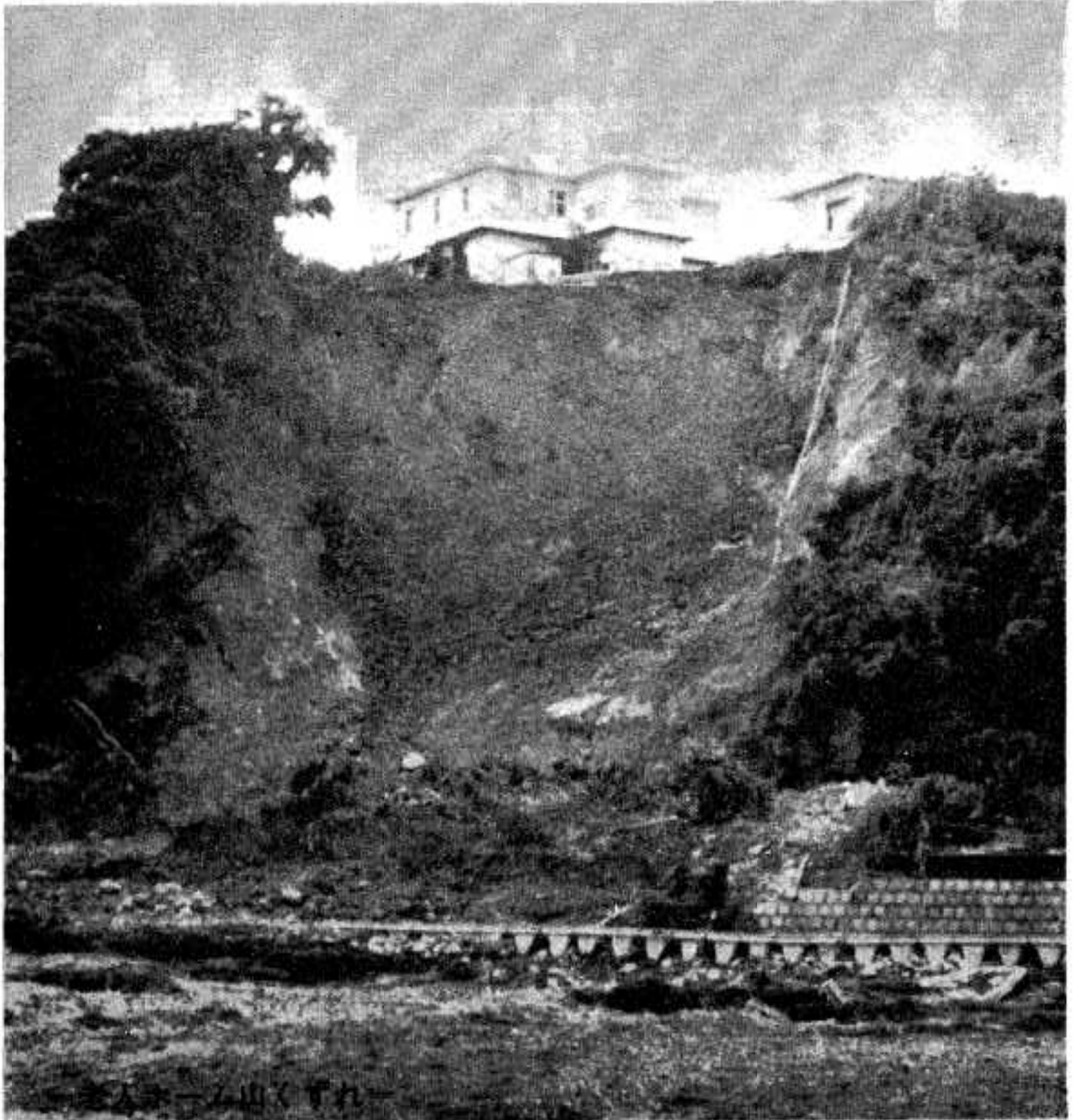
昭和46年8月10日

編集 阿久根市

発行 市長公室

毎月一回 10日発行 1部10円

昭和43年8月20日 第3種郵便物認可



阿久根市山くすね

久根を痛撃

10人の命奪う

午後4時から5時まで70%、5時から6時までの間に105%の集
をはじめる市街地の大半が水びたしとなり、国道3号線や市街地の
この豪雨により、死者10人を出し田や畑の流失、埋没、冠水、住
ど市内全域に被害をおよぼし、被害総額も24億円にものぼり
民の災害復旧への力強い意欲、自衛隊の救援をはじめ民間か
す。

す。そして、みなさまがたの復旧を最優先的に取り上げ、市の全

☆ ☆ ☆



△市街地も水びたし（国道3号線大丸交差点付近）

災害復旧に全力

市長 丹 宗 忠



このたびの豪雨災害を受けら
れた皆さんからお見舞い申し上
げます。

五百五十」という大豪雨で、

一瞬のうちに尊い人命を十人も
奪われ、天のなす所業の恐ろし
さにただ驚嘆する外はありません。

その遺族のかたがたに哀心か
らお悔み申し上げ、ごめい福を
お祈り申し上げます。

その外、住居の全壊、半壊、
田畑の流失、家財、商品の冠水
などや、道路、学校など公共施
設を合わせ、市内全体の損失は
二十五億円にものぼっている実
情です。

市民の皆さんも本当にお疲れ

になったことでしょう。

市といたしましては、二十三
日午後四時にはさっそく、災家
対策本部を設置し、災害の救援
あるいは災害復旧に対処するた
め、全職員に非常召集をかけて
出動中の消防団と協力して作業
に当らせました。

しかし、想像以上の猛威に道
路は寸断され、通信はとたえ、
水源は浸水し水道も断水、は
じめの大水害で不慣れもあり
市民の皆さんに手のゆき届きか
ねるところも多々あったことと
思います。

ここでおわび申し上げます。

何にはともあれ、わたくし以
下市の体制を挙げて炊き出し、
道路応急処置、水道復旧じん芥
処理など、正常な生活に立ち返
えるよう努力いたし、皆さんの
力強い復興への意欲と相まって
一応の処置ができましたことは
何よりと存じます。

その間、自衛隊や他市町村か
らの温かいご援助もあり、改め
てここでお礼申し上げたいと存
じます。

二十八日には関係書類、写真
などをたずさえさっそく上京い
たし山中総務長官、砂田災害対
策本部長、奥野自民党総務委員
長をはじめ建設省、自治省など
政府各関係機関に実情を訴え、
災害復旧について、政府の強力
な財政的援助をお願いいたしま
した。そして激甚災害地として
指定するよう確約を受けて来ま
したがこのほど、その激甚災害
地に指定するとの通知を受けま
した。

ここに、市報は災害特集号と
してまとめて情報を記録にとど
め、他日の参考にいたし、再
び繰り返すことのないことを祈
り、皆さんにお届けいたしま
す。

集中豪雨阿

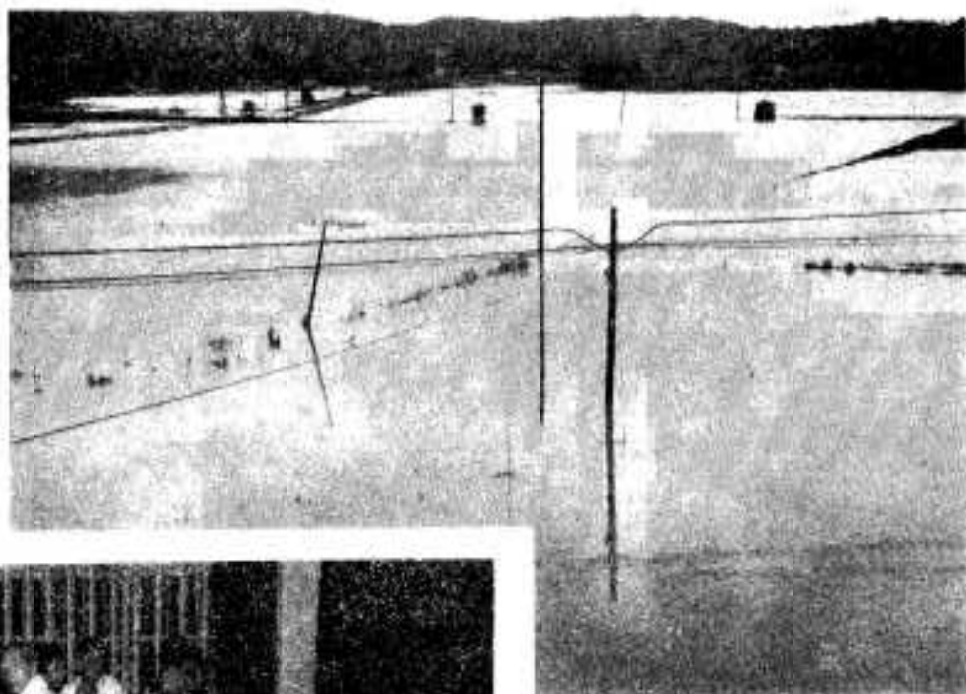
恐怖の550ミリ



△市役所前付近の浸水状況

23日から降りはじめた豪雨は、550mmをにもたっし、とくに、中豪雨に見舞われ、この前各河川が増水し、大丸町、本町地区道路は約1m以上の濁流におおわれ、一面ドロ海と化しました。家の全壊、床上浸水、道路や河川の決壊、橋の流失、崖くずれなりました。ここに、その災害状況をお知らせするとともに、市からの温かい援助、国や県の災害視察など写真で紹介いたします。市といたしましても、災害復旧に最善の努力を払いつつありま機能を領け、ご援助申し上げます。

一面にドロ海と化した水田。(脇本新田)



◁市街地の浸水により避難、不安がいっぱい
(阿久根小講堂)



△ 動脈国鉄鹿児島本線（大川駅付近）の崖くずれ、これで約1週間不通になる



△ 国道3号線（牛之浜駅前付近）の崖くずれ



△ 浜田橋の堤防決壊

▽ 鹿児島本線（瀧付近）も吉づり





△農地も一瞬にして荒地に(浜田橋上流)



△橋りょうも流失(大川尻無地)

▽市道佐潟線を寸断(柗山住宅入口付近)





△本箱が田んぼの中に（波留）



△床上まで浸水たたみもびしょり（市街地）

▽商店の商品も水びたし市街地はちりの山



△どろ水でよごれた食器や衣類を井戸水で洗たく

▽ 一家4人を呑み込んだ山くずれ (西目落)



△ 軒下まで土砂で埋った家 (大川尻無)

▽ 家も宙にうく (新町池尻川中流付近)



▷ 災害地を視察する政府調査団



激甚災害地に指定

市長政府に陳情

7月23日から24日にかけて襲った集中豪雨は、市内全域が激甚災害地に指定されました。

これは7月28日から8月3日まで市長が上京し、政府と折衝した結果、市長あてに激甚災害地に決定したという、政府からの公式連絡がありました。

激甚災害地指定とは災害による地方財政の負担を緩和し、被災者に対し特別の助成を行なうことが特に必要と認める災害が発生した場合、国はその災害を激甚災害として政令で指定するものです。



△ 鹿児島県調査団現地を調査し市長の災害状況を聞く



△ 国会議員も災害地を視察

▷ 国分自衛隊三百人が八月六日から八日まで
 尻無地の道路を補修
 市長はこの自衛隊の救援依頼を国分自衛隊に出向き、
 阿久根市の災害実情を話した結果、この三百人からの
 応援がみのったものです。



◁ 断水により国分自衛隊が給水に救援

▷ 浸水地区を薬剤散布(国分自衛隊)



▽ 保健所の応援で浸水地を防疫



△ 出水市のぎんが号も給水に応援

▽ 消防団員危険カ所を応急処置



△ 災害救援団員に飲料水を給水

山中総務長官と砂田副長官に水害の実情と今後の対策処置と激甚災害地指定にされるよう災害写真アルバムを手渡し強力に陳情
(7月30日総務長官室で)



奥野総務委員長に水害写真を手渡し災害説明を行ない同じく激甚災害地指定の陳情(総務委員長室で7月31日)そのほか建設省、農林省、厚生省自治省にそれぞれ陳情

水田大蔵大臣と水害と黒之瀬戸架橋問題を語る(大臣室で)



日曜医さん

●八月二十二日

北園医院②0016(浜)

山田病院②0420(本町)

黒木医院・橋本200(馬場)

●八月二十九日

堀切医院②0263(高松)

喜多医院②0038(大丸)

石原医院・橋本45(橋東)

●九月五日

中村病院②0015(大丸)

内山病院②1551(高松)

橋本診療所・橋本26

●九月十二日

阿久根内科②0578(琴平)

田中医院②0533(大丸)

浜之上医院・橋本13(馬場)

●九月十五日(祭日)

上園医院②1055(本町)

山田病院②0420(本町)

平医院・(古里)

**旧式の電話交換機で
ご迷惑をおかけして
います**

未曾有の集中豪雨により、市役所も床上約五十室の浸水をし、電話交換機も水びたしとなり、使用できなくなりました。

いま、かわりの電話交換機を使用していますが旧式のため、市役所にかかってくる電話の応答がスムーズにいかず、大変ご迷惑をかけています。

二カ月位したら新しい交換機が入る予定です。しばらくお待ちください。(総務課)

家庭でも万全の対策を

いよいよ台風シーズン

ことしもまた本格的な台風シーズンがやってきました。

すでに本土に上陸し、豪雨や多大の被害を与えています。

ご存知のことでしょうが台風が来襲すると暴風、洪水、豪雨、高潮などによる河川のはんらん、家屋の倒壊、流失、崖くずれなどから大きな被害を与えます。じゅうぶんな備えがあれば、これらの被害は最少限度に食い止めることができます。

台風の災害から尊い人命と大切な財産を守るために次のような注意が必要です。

気象情報に注意

台風災害は、突発的に発生するものでなく、気象情報に注意していれば、防災のための準備をする余裕があります。

とくに台風が接近すれば、その状況は刻一刻と報道され、情報も伝達されるので、台風的位置や大きさ、進路、風雨の状況などに注意し、各家庭や地域ぐるみで早目に必要な準備をする心構えが必要です。

台風の動きは通常、中心が近づ

くにつれて風雨が強くなり、風向きは南東から南へ変わり、近づくにつれて南よりの暴風雨となり、多くの被害が発生しやすくなります

備えはしっかり

台風の接近が予想されたら早目に万全の備えをしましょう

① 停電に備えて、懐中電灯、ラジオ、トランジスタを用意

② 窓や戸などには釘、かすがい

③ 窓や戸などは釘、かすがい

④ 電線にふれるおそれのある木の枝はあらかじめ切り落してお

⑤ 安全な避難所および道順を確認しておく

⑥ 非常食、下着類、救急医薬品の準備

⑦ 台風下に外に出なければならぬ時は、行動しやすい服装で、とくに頭には帽子、頭布やヘルメットなどの防具をつけ、荷物は最少限度にとどめ体にくくりつけ、素手や素足は禁物です

⑧ 台風の中での車の運転も危険ですから止めましょう

一豪雨災害

死者	9人
行方不明者	1人
重傷者	2人
軽傷者	2人
【住家】	
全壊	62戸
半壊	134戸
一部破損	17戸
床上浸水	1,124戸
床下浸水	3,478戸
【非住家】	
全壊	50戸
半壊	85戸
一部破損	52戸
【非住家】公共建物	
全壊	2戸
【水田】	
流失・埋没	103ha
冠水	420ha
【畑】	
流失・埋没	71ha
冠水	20ha
【その他】	
文庫	17カ所
遺跡	690ヶ
橋	11ヶ
河川	300ヶ
水害	82ヶ
鉄道	52カ所
船舶	25カ所
通信	6回
被害	500回

損害額24億2千万円
 その他災害救援
 国分自衛隊342人(防疫・給水・道路補修)
 出水保健所 23人(防疫)
 出水市消防車 1台(給水)
 パキューム車 6台(他市町村)
 ゴミ処理民間車 84台(市内)
 消防団員延出勤人数 1,018人

小田原吉栄72(浜)	カネ
小園 義博0(鶴川内)良	登
小園 弘25(本町)晴	子
上野イ子61(大丸)	吉右衛門
草履 武一59(尻下)イセマツ	
小園 仁吉80(田代中)	ユワ
牛浜 嘉六54(牛之浜)	ミネ子
上脇 甚蔵68(波留)	久 仁
馬見新次80(牛之浜)	チヨキク
岩崎 なつ47(西目)	貞 美
田淵 忠郎71(大丸)	君
佐瀬吉右衛門86(佐佐湯)	ハルニ
大田長四郎60(尻中)	ハツノ
田中 ちよ85(新町)	波 留
花本 ミサ62(中屋敷)	義 幸
鶴岡アキノ81(尻上)	貞 義
榎 長之助63(浜)	フサエ
中川 道博22(波留)	進
上脇 コメ77(波留)	ナミ子
大田 栄助60(尻上)	シノ子
中村 岩農65(尾崎)	道 夫
浜口 モリ85(陽浜)	シタマツ
松元 トヨ78(馬場)	鉄 平
松下 利子28(桐下)	時 義
河野 秀志61(馬場)	愛 子
中村喜三郎73(で東)	日出明
中野 ソデ53(鶴田)	重 夫
早水 嘉助72(桐上)	ヨシマツ

八月は
 市県民税・保険税
 二期分の納期です